

## エボニック グループが今年も被災地で「子ども化学実験ショー」を実施

2012年8月24日

- 岩手・宮城の児童クラブ 12ヶ所の子どもたち、237名を対象
- シリカを使った実験を通じて、東北の子どもたちに化学の楽しさを伝える

橋口 公恵  
日本におけるエボニック グループ  
CSR 担当

TEL 03-5323-7319  
FAX 03-5323-7399  
kimie.hashiguchi@evonik.com

日本におけるエボニック グループ(代表:ウルリッヒ・ジーラー)は8月6日から5日間にわたり、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン(SCJ)と協同で東日本大震災復興支援活動の一環として、岩手・宮城両地域の児童クラブの子どもたちを対象に、子ども化学実験ショー「粉マジックで迷路を作ろう！」を実施しました。

子どもたちはエボニックで製造している実際のシリカ(二酸化珪素)を使用し、社員ボランティアの指導のもと、流動性、研磨性、疎水性といったシリカの特性を4種類の実験を通じて学びました。子ども達はマジックのような不思議な現象を自ら体験し驚きの声をあげ、夢中になって実験に取り組みました。

SCJとエボニックは昨年7月に東日本大震災の復興支援に関して包括的な取り組みを協同でおこなうことに合意し、同年SCJによる学童保育指導員サポート活動の一環として、宮城県石巻市の12ヶ所の学童保育所で約400人の子どもたちを対象に化学実験ショーを実施しました。また、今年1月にも、宮城県名取市、東松島市でも約89人の子どもたちを対象に、化学実験ショーを実施しました。

今回も同様の形で、初開催である岩手県では釜石市、また宮城県では東松島市、石巻市で化学実験ショーを計237人の子どもたちを対象に、化学の楽しさを知ってもらう目的で開催しました。

日本におけるエボニック グループは、引き続きこれからも東日本大震災で被害にあった地域の子どものために、化学のおもしろさを通じて笑顔あふれる時間を提供していきます。

以上

### エボニック インダストリーズについて

ドイツのクリエイティブな産業グループであるエボニックは、スペシャルティケミカルの世界的リーダーです。私たちの活動はヘルス・ニュートリション、エネルギー効率化、グローバリゼーションといった世界のメガトレンドに集中しており、企業の有益な成長と企業価値の増大は私たちが目指す戦略の大事な根幹となります。エボニックは革新的なプロセスと統合的な技術プラットフォームを強みとしています。

エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2011年度は33,000人以上の社員を有し、総売上高は145億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は28億ユーロを計上しました。

**エボニック デグサ ジャパン  
株式会社**  
〒163-0938  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モノリス 12F  
[www.evonik.jp](http://www.evonik.jp)

## <参考資料>

### **日本におけるエボニック グループの実験ショーについて**

日本におけるエボニック グループでは、2007年より「化学の面白さ」や「私たちのすぐそばで貢献している化学」を子どもたちに伝えるべく、化学実験ショーを行っています。

エボニック グループの事業所や工場近隣の小学校、高校、子ども会などへ社員ボランティアが出向き、グループ会社の地域貢献活動の一環として化学実験ショーを開催し、これまでに実施した実験ショーは93回、参加した子どもたちは約2,055名になります。

昨年よりセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンと協力し、化学実験ショーを東日本被災地の子どもたちに提供しています。

エボニックは、この実験を通して子どもたちが「体験」「発見」「感動」することで学習に対する意欲を高め、化学の力が生活の身近なところで活躍していることを理解し、今後とも化学に興味を持つとともに、日々の生活で自ら観察したり、疑問を持ったりするきっかけを提供していきたいと思えます。

### **実験内容**

「粉マジックで迷路を作ろう！」

シリカという白い不思議な粉を使って実験を行います。シリカは自然界に広く存在し安全性が高いのでガラス、歯みがき、化粧品、食品、タイヤなど身の回りのいろいろなものに使われています。このシリカの別名は二酸化ケイ素。地球の表面上の物質の約55%を占めています。

「粉マジックを体験しよう！」ではシリカの特性を生かした4つの実験を行います。

まず第1の実験は、シリカの持つ「流動性(りゅうどうせい)改善」の力を使って湿った塩をさらさらによみがえらせます。

第2の実験は、シリカの持つ「研磨性(けんませい)」を使って歯みがき実験をします。油性ペンでアルミ板に絵を描きます。これを歯の汚れとみたとて、シリカをつけた歯ブラシでみがくと、あっという間に絵が消えます。

第3の実験では、水とシリカをミキサーで混ぜます。すると水がどこかへ消えてしまいます。そしてそのシリカを指に付けて水そうの水のなかに入れると、不思議なことに指がぬれません。

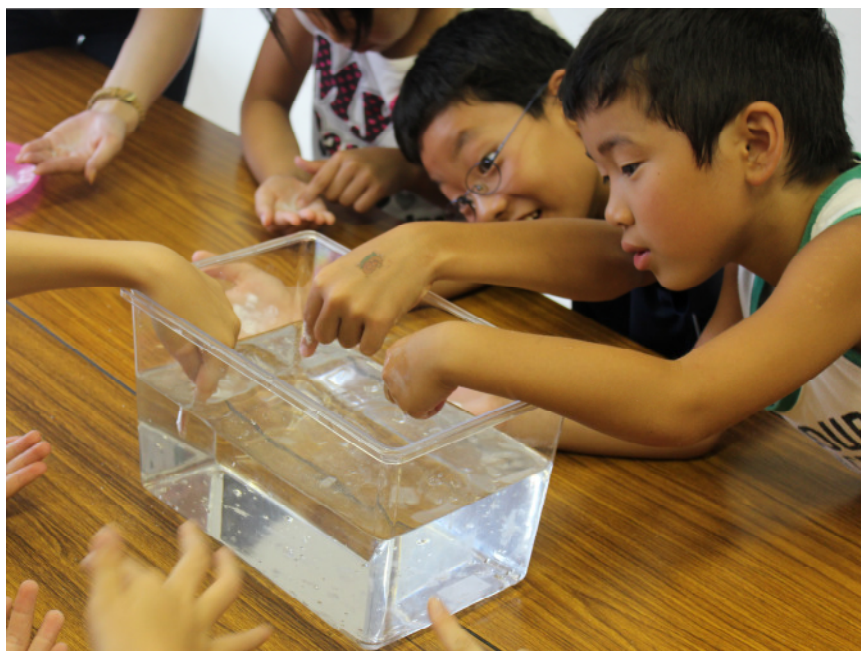
第4の実験では「迷路ゲーム」を作ります。シャーレに迷路を描いた後、シリカを塗布し、そこへスポイトで水滴をたらすと、水滴はコロコロとボールのように転がり迷路を進みます。

**エボニック デグサ ジャパン  
株式会社**  
〒163-0938  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モノリス 12F

[www.evonik.jp](http://www.evonik.jp)



化学実験ショーに参加された岩手県釜石市「甲子学童育成クラブ」のみなさん。  
SCJのスタッフのみなさんとエボニックの社員ボランティアも一緒に。



マジックのような不思議な実験に夢中になる子ども達。

エボニック デグサ ジャパン  
株式会社  
〒163-0938  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モリス 12F

[www.evonik.jp](http://www.evonik.jp)